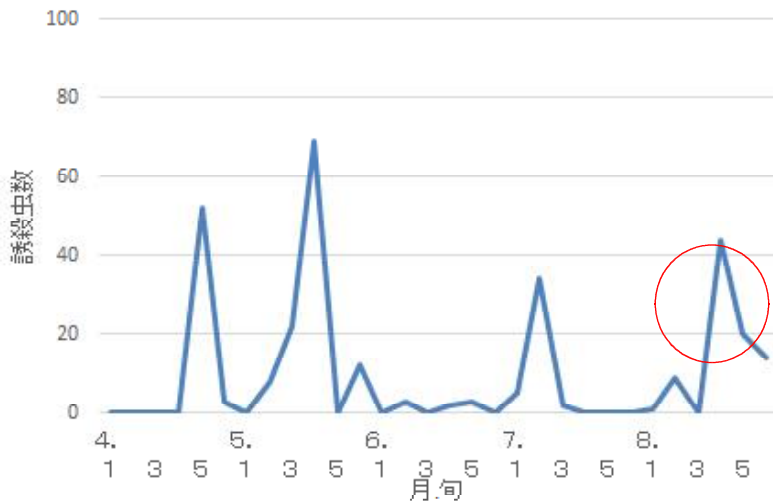


フジコナカイガラムシ情報第3号(カキ・出雲市)

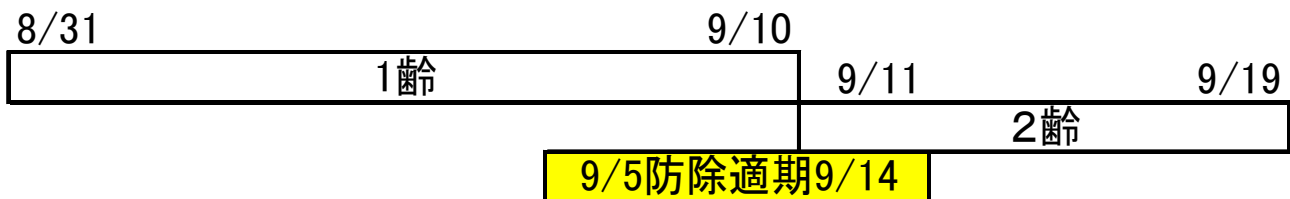
令和5年9月1日
島根県病害虫防除所

予想防除適期(第2世代幼虫)：9月5日～9月14日(9月1日計算)

予測の根拠：出雲市東福町のカキ園に4月16日から性フェロモントラップを設置し、フジコナカイガラムシの越冬世代雄成虫を調査した。その結果、本年の第2世代雄成虫の誘殺数の増加は8月12日に認められた。



誘殺ピークの8月12日を起点とし平均気温(8月31日までは2023年の気温、それ以後は平年値)を用いて次世代(第3世代)の発生時期を予測すると、1齢期が8月31日～9月10日、2齢期が9月11日～19日となり、防除適期は9月5日～9月14日と推定された。



参考：フジコナカイガラムシは年3世代発生するとされています。近年、フジコナカイガラムシの性フェロモンが明らかになり、圃場における発生状況をより正確に把握できるようになりました。そこで、性フェロモントラップデータとフジコナカイガラムシの発育データを使って第2世代幼虫発生期を予測し、それに基づいて最適な防除時期を示しました。今後も雄成虫の誘殺ピークにより発生予測を行う予定です。なお、この予測は一部山間地では1週間程度遅くなりますのでご注意ください。

問合せ先
病害虫防除所 澤村
TEL:0853-22-6772